

第十四章 教育

- 第三十三條 義務教育年限、延長、及び無産者子弟ノ學費負擔ニ於テ、
國庫負擔、
- 第三十四條 國庫負擔ニ依ル職業補習教育制度ノ完成
■第十五章 婦人
- 第三十五條 法上、教育上ニ於ケル男女權利ノ平等
- 第三十六條 賣淫制度ノ廢止

地方綱領

- 第一條 衆議院議員選舉法規ニ準レル地方議會議員選舉制ノ實施
- 第二條 知事及市町村町長ノ直接選舉制ノ實施
- 第三條 無産階級ノ立場ヨリスル地方制ノ根本的改訂及創設
- 第四條 電燈、軌道、水道、瓦斯事業等ノ公營
- 第五條 無料ノ原則トスル病院、浴場、花見所、宿泊所、公衆會堂等社會的諸施設ノ公營
- 第六條 無産階級ノ集團的行動ヲ抑圧スル上村縣令ノ撤廢

教育方針の決議案

ブルジョアジーは、凡ての政黨は政見と理想を等しくした者によつて組織されるべきであると説く。これはブルジョアジーがプロレタリアートに對するときにのみ正しい意義をもつ。

且つブルジョアジーの政黨的分立は、政見と理想が異なるがためではなくて、如何にしてにありつくことができるか、又それがための運動資金を如何にしてつくるか、といふことの見解と立場に從つて離合集散する結果である。

けれども彼等がプロレタリアートに對する時は等しく共通した、利害關係と意見とをもつものである。例へば、貧困、失業、窮乏、無智等々は、もとよりブルジョアジーが望んでゐるものではないが、それでも資本主義制度のもとにあつては、かうした人類への不祥事が遠慮會釋もなくプロレタリアートの頭上にも落下してくる。勞働者小作人その他の無産階級は、この不祥事の渦巻の中で生活する。

ブルジョアジーは、この埒外に立つものである。

人類が大自然から獲得した、あらゆる恩澤を横しむ者は抑々何者であるか。かうした意味に於て、ブルジョアジーは共通した關係の上に立つものであり、同時にプロレタリアートも亦それ自身の階級的に共通する關係の上に立つものである。

これは何人と雖も否定することのできない現實のことである。

従つて、ブルジョアジーとプロレタリアートとは背中合せの關係に立つ、それであるのにブルジョアジーはプロレタリアートなくしては一日も存立することはできない。

この意味に於てのみ、ブルジョアジーが自らの存立を保たうがためには「政見と理想を等しくする政